

フレーバー
アクセント[®]
シリーズ

オレンジ



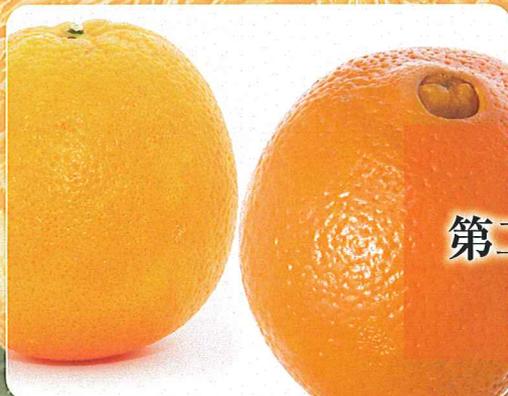
オレンジフレーバーアクセント[®]第二弾! 新たに官能項目別に表現!

特長

1. パーツ要素に特化したアクセント用フレーバーです。
2. 高力価で少量添加でも特徴出しが可能です。
3. サブフレーバーとの入れ替えや、そのままオンがおススメ。



第一弾はバレンシア、ネーブルを
部位別(果皮、果肉)に表現。



第二弾は4つの官能項目別に表現。

※「フレーバーアクセント[®]」は日本フレーバー工業(株)の登録商標です。

フレーバーアクセント®シリーズとは、 果実の特長をより強調させるためのフレーバーです。

フレーバー作成にあたって

代表的なオレンジの市場商品を分析。

パネルテスト、分析データを統計処理する事で、各官能項目への寄与度の高い香気成分を見出し、調香を行いました。

※あくまで当社で購入した商品の分析データです。ご了承下さい。

※①～⑤まで、風味への寄与度が高い順です。

フレーバータイプ

特長	【ビター】	【フレッシュ】	【果汁感(ボトム)】	【ファンシー】
製品名	オレンジ フレーバーアクセント®	オレンジ フレーバーアクセント®	オレンジ フレーバーアクセント®	オレンジ フレーバーアクセント®
寄与度	51345	51346	51347	51348
高 ↑ ↓ 低	①Nonanal ②Sinensal ③Octanol ④Decanal ⑤Fenchyl alcohol etc.	①Octanol ②Nootkatone ③Hexanal ④Linalool ⑤Ehtylhexanoate etc.	①Octanol ②Nootkatone ③Linalool ④Ethyl 3-hydroxy hexanoate ⑤Geraniol etc.	①β-Ionone ②Ethylbutyrate ③Decanal ④Ethyl-2- methylbutyrate ⑤Isoamyl acetate etc.

試作検討にあたって

1. 0.02～0.04%の推奨添加率でメインフレーバーのエンハンスが可能です。
2. 希釈化・コンク化等の調整が可能です。
3. 当社シリーズ「フレーバーコア®」シリーズとの併用でより効果が得られます。

サービス体制

1. バランス調整・力価アップの対応可能です。
2. ご使用用途へのご質問はお気軽に。すぐお答えします。
3. ご希望の条件での経時・耐久性テストを行います。

お問い合わせは

〒108-0074
東京都港区高輪2丁目18番10号 高輪泉岳寺駅前ビル10F
日本フレーバー工業株式会社 東京本社 営業部
TEL:03-3447-0521 FAX:03-3447-4797

〒669-1339
兵庫県三田市テクノパーク 21-8
日本フレーバー工業株式会社 三田工場 営業部
TEL:079-568-7570 FAX:079-560-7522

<http://www.nfk-group.co.jp>

2017.4